

いつもありがとうございます。

W17 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

### ・ゴールデンウィークの発注書の配信スケジュールについて

事務所休業日・・・5月3日～5月7日

ターミナル休業日・・・5月3日・4日・7日

ターミナル出荷日・・・5月5日・6日

5月5日・6日はターミナル出荷はありますが、事務所はお休みとなります。

**w17・・・配信：4月17日（月）締切：4月20日（木）←今ここ**

w18・・・配信：4月21日（金）締切：4月25日（火）

w19・・・配信：4月25日（火）締切：4月28日（金）

w20・・・配信：5月 8日（月）締切：5月11日（木）

### ・鹿児島県 特別栽培 南国与論の新物 里芋

南国・与論島のミネラルたっぷり

海からの潮風

フライド里芋

サンゴ由来の赤土

鹿児島県産 特別栽培 与論の里芋

今回の W17 週から、鹿児島県・与論島産の里芋が新登場します。  
今年 1 月に登場したスナックインゲンと、同じ生産地になります。

【w5 発注書本文】

<https://www.alphar-net.com/mail/202305mail.pdf>

上記と同じく、この里芋も、  
サンゴが風化してできた赤土や、潮風が吹く環境の中で育っているので、  
ミネラルが多く、ずっしりと詰まった身を持った、里芋になっています。

又、与論島のサトイモは「日本一早い新物」として、  
関東や関西の百貨店や料亭からの需要も高く、  
与論島の農作物の中でも人気があります。

そんな里芋を美味しく味わう方法の一つとして、  
提案したいメニューが、「里芋のフライ」です。

じゃがいものフライと同じ工程で作るのですが、  
里芋特有のねっとり・ほっくりした食感と、外のカリッとした食感の組み合わせで、  
煮物とは違った美味しさを楽しむ事が出来ます。

掲載しましたコト POP は、**Dropbox からダウンロードが出来ます。**

通常の商品 POP と一緒に、是非ご活用くださいませ。

是非、様々な方法で里芋をご提案頂きますよう、よろしくお願いいたします。

(販促部:吉田紗知子)

・山形県産 特別栽培 遠藤さん達の行者菜



今回は、w18 より新登場予定の、

『山形県産 特別栽培 遠藤さん達の行者菜』のご紹介です。

昨年も、今頃の時期に、行者菜についての記事を掲載いたしましたが、やはり、行者菜って、どんな野菜??と思われる方が多いのではないかと思いますので、今回も、この『ニラと行者にんにくの良いとこ取り野菜』である、行者菜をアピールしていきたいと思ます！

まず、この掛け合わせの親であるニラはさておき、

『行者にんにく』はあまり知られていない野菜なのではないかと思います。

行者にんにくは、昔、修験者が荒修行の際、精力をつける為に食べたといわれる希少な山菜なんだそうで、種をまいてから、食べられる大きさの株になるまで、およそ5年ほどもかかるんだそうです。

このように長い期間をかけて育つので、栄養満点に育つのですが、

他の野菜と同じように栽培して食べるのには、栽培期間が長すぎる...



ということで、この行者にんにくとニラを掛け合わせたところ、  
栽培期間が2年ほどにまで短くなり、  
また、硫化アリルや、ビタミン類などの栄養を、ニラや行者にんにくより さらに多く含む  
『行者菜』が誕生した、という訳です。

そんな行者菜を、生産者の遠藤さんは、  
2006年に行者菜開発グループと共に試験栽培を開始し、  
それ以来、全国へ行者菜を広める活動を行っています。  
産地の山形県長井市は、行者菜発祥の地というわけですね。



ところで行者菜の味、食感ですが、  
**行者菜はニラよりも肉厚で歯ごたえがあり、料理しても存在感があります。**  
ニラと同じように使えるので、炒め物を始め、  
スープや餃子、パスタやグラタンの具になど、  
**和・洋・中 問わず、料理の幅はかなり広いんです！**

また、これから先の季節、暑くなってきたときにオススメなのが、  
軽く火を通して、そうめんのトッピングにすることなんだそうです。  
夏でも食べやすく、スタミナが付くこと間違いなし。

是非料理提案と共に、売り場にて展開して頂けたらと思います。

W18 から新登場予定の『山形県産 特別栽培 遠藤さんの行者菜』を  
宜しく願い致します。

(販促部：渡部智加)

・本物の味 福井県 吉村さんのほっこり金時



アルファーが取り扱っているさつまいもの中で、  
頭飛びぬけた味がするほっこり金時。

過去にはこのほっこり金時を絶賛してもらい、  
和歌山のエバーグリーンさんには、  
お付き合いをスタートして頂きました。

さつま芋の中でかなり上位にランクインする、本物の味を持っているほっこり金時なのですが、扱っている企業さまとそうでない企業さまの差が、とても開いているように思います。

その差はなんとなく価格なのではないかと想像しております。

今このご時世、諸状況で様々なものの値上がりが抑えきれず、商品やサービスに影響しており、

ほっこり金時もまた、生産者の吉村さんやアルファーでは吸収しきれない、状況となり、少しずつ値上がりをお願いしてしまっています。

そのため、取扱を中止する判断をされているのではないのでしょうか。

しかし、このほっこり金時の本物の味と価値が分かれば、

取扱を辞める選択肢はなくなるだろうと思います。

味を文字で説明することはとても難しいのですが、アルファーの別商品で例えるならば、ひと口食べれば誰もが絶賛する、北海道、無限樹の恋するマロン南瓜と同レベルの本物の味があります。

もちろん『恋するマロン』の価格は、その他の南瓜と比較すると、2倍程度高いのではないのでしょうか。

恋するマロンはワンシーズン取り扱うだけで、

あっという間に定着が可能になってしまうのですが、

これは『味の価値が 価格の価値』を上回っている証しになります。

吉村さんのほっこり金時もまた、**価格を超える本物の味を持っているさつま芋です。**





美味しさの秘訣は大きくは 2 つあります。  
1 つ目は、画像のような砂地に  
栽培されているという事が要因になります。

画像のような厚い砂地で栽培している  
という事は、さつまいもに必要以上の肥料が  
蓄えられることなく、  
余分な肥料は流れ出ていくため、

美味しい美味しいさつまいもが栽培できるようになります。

2 つ目は、徹底的に管理されたキュアリングシステムにあります。

24 時間ずっと温度・湿度が出来るシステムを購入し、

さつまいもに最適な状態を保つことで、

ただでさえ美味しいほっこり金時を、さらに美味しくさせることが出来ます。

この美味しさは食べてもらえれば、価格を超える味だという事が分かってもらえると思います。

今からの季節でもさつまいもは十分にチャンスはありますので、

拡販の計画を立ててもらえるとありがたいです。（有安海）

### ・さつまいもの状況報告です

下の写真は 福井県産 特別栽培 吉村さんのほっこり金時の  
次の作の分の育苗の様子です。



こんな感じでちょっと芽が出て育ってきています。

他にもドローンで乳酸菌をまく様子を

頂きましたが、動画なのでどうやって写真に

収めたらいいのかわからないので

またの機会に載せさせていただきます。

先週までの取り扱いでは

福井県産 ほっこり金時、

熊本県産 興梶さんのさつまいも・紅はるか、

鳥取県産 坂本さんの Organic さつまいも・紅はるか

の3品目をご案内していましたが、

今週の納品で鳥取県産坂本さんの Organic さつまいもがご案内終了となります。

香川県さぬき有機の宮下さんの同じく有機栽培で

根がびっしりと生えるように栽培されている方で、試食の際にレンジで温めるのに

失敗しても十分に美味しく感じられるさつまいもでした。



今シーズンは飛び入りの形で提案することになりましたが、  
来シーズンは最初から最後まで提案をしたいと思いますので  
宜しくお願いします。

来週からの提案では、ほっこり金時と興梧さんのさつまいものみとなります。  
正直なところどちらも今後は数量少なく減少傾向になりますので  
もしチラシなどの計画を組まれている場合には大変申し訳ございませんが  
ご遠慮いただくようお願い致します。

### ・シャインマスカットについて

現状アルファーではシャインマスカットの取り扱いはございませんが、  
状況知っていたら教えて欲しいとの依頼がありましたので  
アルファーで付き合いのある農家さんに問い合わせしてみました。  
現状確認できた農家さんは長野県、山梨県、徳島県の3県。  
山梨県・徳島県では現状開花異常は出ていないそうで、その状況も初耳だそうです。  
周りの農家でもそういう報告は聞いていないということですが  
一応聞いてみて異常があれば報告してもらえようをお願いしてあります。  
長野県では毎年何かしらの異常が出ているそうです。  
ただ、最近聞くようになった開花異常が主な原因というわけではなくシャインマスカット自体  
が比較的新しい品種であるため、  
何をどうしたら何に効果があるのかがハッキリしておらず、  
栽培方法などが完全に確立していない為の問題のようです。  
色々調べていると昨年開花異常があったとしても、今年は問題なく開花するというように  
その年によって状況変わるようで、対処に苦労しているみたいです。  
  
どこかのサイトで肥料の原因がやりすぎではないかという意見がありました。  
私もこれが原因だと勝手に思っています。

シャインマスカットは人気に火がついてから

現在最も栽培されている品種の一つとなりました。

シャインマスカットならどんなものでも売れると勘違いした農家が

収穫量を増やそうとしてたくさん肥料を与えたため、畑が栄養であふれ

樹が元気になりすぎるあまり子孫を残す必要がないと判断し花を咲かせる必要がなく、

結果実を結ばないというサイクルです。

上記のサイクルは詳しく書くと長くなるのでだいが省略していますが、

要するに農家が儲けばかりを気にした結果が悪い方向に向かったのだと思っています。

農林水産省がこの原因の調査に乗り出しているので、

待っていれば解決に向かうとは思いますが現状、

アルファードで持ち合わせている情報はこんな感じです。

#### ・新登場

鹿児島産 特別栽培 与論の新物里芋

北海道産 有機栽培 一戸さん森谷さんの畑ごぼう

北海道産 有機栽培 一戸さん森谷さんの太ごぼう

#### ・商品案内変更

熊本県産 木下さんの濃厚ミニトマト・・・特売の発注欄の  
価格間違いを修正

山形県産 特別栽培 遠藤さん達の行者菜・・・w 1 8 新登場に変更

山形県産 さくらんぼ・佐藤錦・・・価格変更。値下げ

山形県産 さくらんぼ・紅さやか・・・価格変更。値下げ

宮崎県産 特別栽培 風土の里芋・・・数量限定案内で再掲載

熊本県産 興梠さんのさつまいも・紅はるか・・・M サイズ再開

#### ・終了

熊本県産 特別栽培 吉田さんのスイートスプリング

山口県産 岩国レンコン  
鳥取県産 有機栽培 坂本さんの Organic さつまいも  
熊本県産 特別栽培 河野さんのとまと2玉 p  
宮崎県産 特別栽培 誠のミニトマト・小鈴  
山形県産 遠藤さん達のキクイモ

**・4月新登場予定**

長崎県産 特別栽培 なんぶプリンスメロン・・・w18 より新登場予定  
長崎県産 特別栽培 なんぶイエローメロン・・・w19 より新登場予定  
長崎県産 特別栽培 なんぶアムスメロン・・・w20 より新登場予定  
鹿児島産 特別栽培 南国与論の新物里芋・・・w20 より新登場予定  
宮崎県産 特別栽培 風土の土付きらっきょう・・・w21 より新登場予定

それでは、今週も御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎